

公益財団法人日本バレーボール協会 2014 年度第 3 回理事会(定例) 概要

1 日 時：2014 年 10 月 20 日(月) 15:00～17:00

2 会 場：津田ホール T101・102 会議室

3 出席者：

理事総数 15 名

出席理事 12 名

代表理事 羽牟裕一郎

理事 岩満一臣、大塚慶二郎、小野元之、川合正矩、小島和行、竹内浩、
西脇克治、林義治、福本ともみ、村松泰子、山口香

監事総数 3 名

出席監事 3 名 大西浩志、高橋治憲、廣紀江

4 議 長：代表理事 羽牟裕一郎

5 決議事項

- (1) 表彰等規程の改定について
- (2) 委員会委員の選任等について
- (3) アジアバレーボール連盟 (AVC) 東京オフィスの閉鎖について

6 議事の経過の要領及びその結果

代表理事が議長席に着き開会を宣し、本理事会は、定款第 41 条に定める定足数を満たしており、適法に成立した旨を告げた。

続いて議事録記名押印理事に山口理事を選出。次の議案の審議に入った。

(1) 表彰等規程の改定について

表彰等規程の改定について以下の説明がなされ、賛否を諮り、これを承認可決した。

改定内容は以下の通り。(変更点については、太字にて記載。)

①【功労者 I】

第 2 条(1) 功労者 ①功労者 I

ア、本会若しくは本会に加盟する全国的に組織されたバレーボール競技団体の役員又は本会の委員会委員及び協力社等の立場から、バレーボールの普及・発展に著しい功績のあった者で、原則として当該関係歴が 30 年以上 (→**20 年以上**) ある者。

第4条

第2条1.(1)の①の「功労者Ⅰ」、(2)の「功労団体」については、原則として5年毎の周年時に、(→毎年1回、)(1)の②の「功労者Ⅱ」については、…………

(附則)

2. 第2条1.(1)①「功労者Ⅰ」、第2条1.(2)「功労団体」の表彰については、5周年毎の周年時当初の本会理事会で行う。(→本会にて執り行う。)

②【功労者Ⅱ】

第4条

…………(1)の②の「功労者Ⅱ」については、毎年(→原則として四半期に1回)表彰する。

今回の表彰規程の改定は、推薦母体からの要望をもとに基準の変更案を検討し提出した。功労者Ⅰは、功労者Ⅱと同様の表彰基準(当該経歴対象期間20年)に揃える事で受章対象者の枠を一程度広げるとともに、功労者Ⅰ表彰の表彰頻度を見直した。功労者Ⅱに関しては実状に合わせ、年1回から原則年4回に表彰頻度の見直しを行った。

(2) 委員会委員の選任等について

委員会委員等の選任等について以下の説明がなされ、賛否を諮り、これを承認可決した。

Vリーグ参加チームの監督交代、JVA事務局内の人事異動に伴い、男子強化委員会、女子強化委員会、国際イベント委員会委員の選任・退任を承認願いたい。

(3) アジアバレーボール連盟(AVC)東京オフィスの閉鎖について

アジアバレーボール連盟(AVC)東京オフィスの閉鎖について以下の説明がなされ、賛否を諮り、これを承認可決した。

2013年6月11日の理事会にてAVC東京オフィスの開設が決議され、7月2日より営業をしてきたが、AVC本部の中国北京よりタイ・バンコクへの移設に伴い、AVC東京オフィスの役割もタイに移管される事となった。2014年1月にはAVC本部より、東京オフィスの活動を縮小する様指示があり、当初想定した資金援助も実施されていなかった事もあり、具体的な活動を停止していた。よって、2015年3月末をもって東京オフィスを閉鎖することを上程したい。

なお、本理事会での決議を経て、内閣府への事業廃止の認定申請承認後、正式に廃止となる。

7 報告事項

(1) 2014 年度上半期予算執行状況について

2014 年度上半期予算執行状況について報告が行われた。

今年度から新たな予算管理手法を取り入れ各担当部門で予算の作成、執行状況の把握を行った。当初年間予算のみを計上していた為、ある程度振り分けをして上半期予算として取りまとめた。区別が難しいところは上半期、下半期折半としている。以下 2014 年度上半期予算執行状況についてとりまとめて報告する。

上半期の全体の収入は予算に対して 55,800 千円の増加、全体の費用は予算に対して 20,000 千円の節減となり、上半期は約 76,000 千円の収支の改善が出来ている。懸念事項として、下期に関しては寄付金、ビーチの協賛金、バレとも関連で対予算約 62,500 千円の収入減が見込まれている。下期もしっかりと予算数値をみながら運営を行う旨の説明があった。

(2) 2014 年度第 2 四半期職務執行報告について

法令及び理事会運営規程に基づき、2014年度第2四半期の職務執行報告が、羽牟代表理事及び業務執行理事、強化本部長より行われた。主な報告内容は以下の通りである。

【羽牟代表理事】

- ①事業運営会議出席
- ②FIVB理事会、実行委員会への出席
- ③欧州バレーボール連盟副会長と面談、
リヒテンシュタインバレーボール協会会長と面談
- ④FIVB国際審判員資格取得講習会挨拶
- ⑤全日本女子祝勝会出席
- ⑥FIVB、AVC委員としての国際大会出席

【西脇事務局長 国際事業本部本部長】

- ①評議員改選に関する、各種会議・手続き等
- ②Vリーグ機構理事就任及び調整会議出席
- ③FIVBとの契約交渉準備
- ④FIVB、AVC委員としての国際大会出席
- ⑤JVA-IT 関連プロジェクト業務
- ⑥各種会議、打合せ等出席

【岩満業務執行理事 M&M事業本部本部長】

- ①各種大会、記者会見等のスポンサー対応

- ②オフィシャルスポンサーへのプロモート活動
- ③第17回仁川アジア競技大会、日本選手団結団式出席
- ④JVA情報番組「VOLLEYBALL CHANNEL」企画内容の確認作業
- ⑤肖像権使用に関する管理業務
- ⑥公認・推薦認定委員会出席及び契約関連業務

【下山業務執行理事 国内事業本部本部長】

- ①天皇杯・皇后杯大会関連の会議、打合せ
- ②各種大会、役員として参加
(アジアジュニア大会、ワールドグランプリ決勝大会等)
- ③各種会議、打合せ出席
(関東ブロック理事会、全日本大学連盟会議、Vリーグ機構社員総会、9人制バレーボールプロモーション会議、全国ブロック理事長会等)
- ④ビーチバレーボール国体正式種目導入の依頼活動
- ⑤FIVB国際審判員資格取得講習会参加
- ⑥男子・女子インターハイ東京大会視察

【小島業務執行理事】

- ①ビーチバレージャパン実行委員会の主宰
- ②ビーチバレーボール国内大会開催準備
- ③シリーズA大会(大洗、グランフロント大阪、湘南藤沢)の開催
- ④ビーチバレーボール強化関連
- ⑤FIVBグランドスラム大会準備
- ⑥2018世界選手権契約調印(FIVB/JVA/TBS)に同席
- ⑦第17回仁川アジア競技大会に支援参加

【荒木田強化事業本部本部長】

- ①JVA事業運営会議出席
- ②FIVBワールドグランプリ2014決勝ラウンド参加
- ③上月財団表彰式出席
- ④第17回仁川アジア競技大会結団式参加
- ⑤2014イタリア女子世界選手権、直前合宿についてJTBとの打合せ
- ⑥日本スポーツ振興センター新プロジェクト「デュアルキャリア」のヒアリング

(3) 功労者Ⅱ表彰について

第5期(2014年度)第3回功労者Ⅱ表彰として、下記の方の表彰を行う事について報告があった。

○第5期（2014年度）第3回功労者Ⅱ表彰者

花澤 謙二	(千葉県バレーボール協会 副理事長)
丸川 信浩	(山形県バレーボール協会 副会長)
小平 富久	(一般財団法人長野県バレーボール協会 副会長)
綱村 昭彦	(京都府バレーボール協会 副会長)
大橋 公德	(北海道バレーボール協会 理事)
三浦 義廣	(北海道バレーボール協会 理事)
斉藤 隆彦	(徳島県バレーボール協会 副理事長)

以 上